

## 今月のテーマ

## 大人も受けておきたい予防接種

予防接種は子供だけが受けるものと思いませんか？  
大人であっても受けるべき、あるいは受けたほうが良い  
予防接種はいくつかあります。



**国内で流行や感染の可能性が高い病気で  
重要度の高い予防接種**



(下記の方に予防接種をお勧めします)

## ① 麻しん(はしか)

現在麻しんワクチンの定期接種は1回では免疫が付きにくいので2回接種が義務化となりました。(1990年4月2日以前に生まれた方の定期接種は1回)

- 麻しん(はしか)にかかったことがない方で、麻しん(はしか)の予防接種を受けたことがない方
- 1回しか接種していない方
- 予防接種を受けたかどうかかわからない方

## ② 風しん

妊娠初期(およそ妊娠21週未満)の時期にかかると、胎児に先天性風しん症候群をおこすといわれています。(但し、妊娠20週以降はほとんど影響がないといわれています。)

- これから結婚、妊娠などを考えている方(但し、ワクチンを接種されると約3か月間の避妊が必要になります。)

## ③ インフルエンザ

接種してから効果が出始めるまでに2週間位かかるので流行する12~3月頃  
から逆算して受けておくのがおすすです。また流行するウイルスの型が毎年  
変わる事、ワクチンの効果は4~5か月経つと薄れていくことから、1年後には  
改めて接種を受ける必要もあります。

- 特に多数の人と接触する職業の方
- 受験生の方
- 持病を持っていてインフルエンザにかかると重症化する恐れのある方

## ④ おたふく風邪(流行性耳下腺炎)

思春期以降にかかると重症化しやすく、男性は合併症の睾丸炎に注意が必要です。

- 小学校にあがるまでにおたふく風邪にかからなかった方
- おたふく風邪にかかったことのない男性

## ⑤ 水痘(水ぼうそう)

感染しても無症状のことも多いのですが、大人になってから初感染  
すると重症化しやすいです。

- 水痘にかかったことがない方
- 帯状疱疹を予防したい方
- 水痘の予防接種を受けていない方
- アトピー性皮膚炎の方



**\*平成26年10月1日から  
(23価)肺炎球菌ワクチンが  
定期接種になりました。**



肺炎球菌は気管支炎や肺炎、敗血症などの重い合併症を引き起こすことがあります。対象者は平成26年10月1日から平成31年3月31日までの間に主に65歳以上で該当する生年月日の方は肺炎球菌ワクチンの定期接種を1回受けることができます。定期接種の対象となる方は毎年異なるので機会を逃さないように注意して下さい。



(ただし過去に23価肺炎球菌を接種した方は対象にはなりません。13価肺炎球菌を接種した方は対象です。)  
\*対象者にはハガキが送付されます。

## 海外渡航のための予防接種

海外渡航の予防接種には二つの側面があります。一つは入国時などに予防接種証明書を要求される国に渡航するために必要なものです。もう一つは海外で感染症にかからないように自身のからだを守るためのものです。



- ① 黄 熱… 感染リスクのある地域に渡航する人
- ② A型肝炎… 途上国に中・長期(1か月以上)滞在する人。特に40歳以下
- ③ B型肝炎… 血液に接触する可能性のある人
- ④ 破 傷 風… 冒険旅行などでけがをする可能性の高い人
- ⑤ 狂 犬 病… イヌ、キツネ、コウモリなどの多い地域へ行く人で特に医療機関のない地域に行く人  
動物研究者など動物と接触する人
- ⑥ ポ リ オ… 流行地域に渡航する人
- ⑦ 日本脳炎… 流行地域に長期滞在する人  
(主に東南アジアでブタを飼っている農村部)

**海外に渡航する予定がある場合にはなるべく早く  
厚生労働省：予防接種情報 [mhlw.go.jp 03-5253-1111(代表)]に  
確認し必要なら接種してください。**

担当 みやこ薬局 北山店

\*\*\*\*\* みやこ薬局 \*\*\*\*\*

本店・山科店・薬大前店・マツヤスーパー店・北山店・紫竹店・大宮店

<http://www.miyako-ph.co.jp>